

全苗連だより

Vol. 76 (10月号)

令和2年10月2日

発行：全国山林種苗協同組合連合会

Tel.03-3262-3071 Fax.03-3262-3074

令和3年度林野庁予算概算要求が提出される(速報)

林野関係予算は、総額3,483億円で115.9%の伸び

林野庁は9月30日に、令和3年度予算概算要求を財務省へ提出しました。10月2日午前中に開催された林野庁森林整備部整備課造林間伐対策室と全苗連との情報交換会における、諏訪造林間伐対策室長並びに小池種苗係長からの解説等を踏まえまして予算概算要求の概要をお伝えします。

令和3年度林野関係予算は、総額3,483億円(令和2年度予算3,006億円、以下()は令和2年度当初予算)で対前年度比115.9%となっています。うち、公共事業費は2,334億円(対前年度比120.8%)、非公共事業費は1,149億円(対前年度比106.9%)となっています。予算の重点事項のテーマは『森林資源の適切な管理と林業の成長産業化の実現』となっており、森林整備事業等の公共事業(①～③)の他、④林業成長産業化総合対策、⑧花粉発生源対策推進事業等9の重点事項が示されています。

公共事業の推進に続いて、重要な位置づけとなっている「④林業成長産業化総合対策」(非公共事業)ですが、総額は173億円(129億円)となっており、新たな森林管理システムの下で森林の経営管理を担う意欲と能力のある林業経営者の育成や主伐と再生林を一貫して行う施業、路網の整備・機能強化、早生樹・エリートツリー等の利用拡大、スマート林業、木質系新素材の開発等による「林業イノベーション」の取組を支援することとしています。

以下に、主要な種苗生産に係る支援措置をピックアップします。

「④林業成長産業化総合対策」の中に「林業・木材産業成長産業化促進対策」【10,614(8,604)百万円】があり、令和2年度に引き続きコンテナ苗生産施設や幼苗生産高度化施設等の整備に対する支援の枠組みが位置づけられました。特に、「コンテナ苗幼苗生産高度化施設の普及」には、種子選別機や環境制御室等の導入がメニュー化されていますので、従来の「個々の苗木生産者が種子から苗木を作る」体制に加え、「発芽から幼苗までを協同組合組織等が担い、その後の育苗を生産者が行う」分業を推進し、効率的な種苗生産システムを構築することが期待されています。

「④林業成長産業化総合対策」の中には、もう一つの柱である「林業イノベーション推進総合対策(拡充)」【1,972(1,050)百万円】がありますが、種苗生産に係るものとして「早生樹等優良種苗生産推進対策」【311(129)百万円】が令和2年度に引き続き要求されました。具体的には、造林コストの早期回収が期待

できる早生樹やエリートツリーの普及を加速するため、種穂の採取源の充実とともに苗木の生産技術の向上を図ることで、優良苗木の供給拡大を進めることとしています。

(1)優良種苗の確保

①指定採取源の拡大

②早生樹母樹林の保全・整備、エリートツリー等の増産技術の開発

③採種園等の造成・改良等

- ・都道府県等の原種増産施設等の整備(拡充)

植物工場で短期間で大量の増殖(拡充) →増殖した原種苗木を採種園の造成に活用 →機械の導入による効率的な採穂の採取(拡充) を支援。

④国有林内の採種園等の再活用(拡充)

- ・利用されなくなった採種園等 →母樹の植え換え(イメージ)

(2)優良苗木の供給拡大

①新たな苗木生産技術の実証

②苗木生産技術の向上等 (研修補助事業)

また、重点事項の⑧に「花粉発生源対策推進事業」(総額2億円(1億円))が今年度に引き続き計上されています。

一方、林野一般公共事業費は、2,232(1,830)億円(対前年度比122.0%)となっています。このうち主伐後の再造林等を推進する森林整備事業費は1,492(1,223)億円で対前年度比122.0%となっています。林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を実現するために重点事項の①に位置づけられており、予算の獲得を大いに期待したいと思います。

新型コロナウイルス感染症への対応について

- ・「イベント開催制限の緩和に伴うリスクを軽減するための措置」、
「経営継続補助金」、「事業継続に関する基本的なガイドライン」等の情報は、全苗連HPにUPしてあります

「林業経営体における新型コロナウイルス感染者が発生した時の対応及び事業継続に関する基本的なガイドライン」、「経営継続補助金」などの補助制度、「イベント開催制限の緩和に伴うリスクを軽減するための措置」などの新型コロナウイルス感染症対策本部からの連絡事項等につきましては、情報が次第速やかに全苗連HPのインフォメーション並びに会員向けページにUPしていますので、そちらをご確認願います。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により種苗の生産等に支障が出る等があった場合は、速やかに全苗連までご連絡をお願いします。

全苗連・苗組の行事予定

5月1日～R3.3.31 令和2年度研修(苗木生産技術の向上等事業)【全苗連HP“研修予定表”参照】

9月3日～4日(延期)

第6回全苗連生産者の集い(福島県「とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)」)につきましては、令和3年開催(令和3年9月2日～3日、同会場)に延期となりました。

11月17日 九州地区林業用種苗需給連絡協議会(宮崎県)

11月19日 東海・北陸地区林業用種苗及び緑化木需給調整協議会(富山県)

11月27日 コンテナ苗生産技術等標準化に向けた調査委託事業第2回検討委員会(日本森林技術協会)